



# あかねだより 2月号

令和5年1月25日  
あかねこども園

1月に入り例年にはない位に太陽が顔を出し、子どもたちは園庭に出て「あつ〜い」と上着を脱ぎ走り回っていたのですが寒波が来て一気に寒さを増しました。

コロナウイルスもなかなか終息しない所に、インフルエンザも少しずつ出てきます。急激な寒さで体調を崩しやすくなりますので、体調の変化には十分に気を付けていきたいですね。



## これからのおもな予定 (詳細はその都度お知らせします)

- \*1日(水)・6日(月) 運動あそび さくら組は6日が最終日です。
- \*3日(金)節分のつどい 節分の云われなど知る機会です。各クラスで行います。
- \*7日(火)おはなしの会 すみれ・ゆり・さくら組
- \*22日(水)令和5年度新入園児説明会  
\*令和5年度新しく入園する親子対象の説明会です。



3月8日(水)  
さくら組さんお別れ遠足  
大型バスに乗って加賀市の  
「かがにこにこパーク」に行きます。



あかねこども園では、日本の伝承のわらべうたを楽しんでいる他に、人として育つための重要なおしへの伝承をしていきます。

## 「真似ることから繰り返しあそぶことで身につける大事な事」

- ① **挨拶** 日本人らしい挨拶を大人から見せていく(止まって頭をさげる)。
- ② **返事** 呼ばれた方をみて「はい」と返事をする。
- ③ **あげたりもらったり** 物に気持ちを託して相手に届ける(ちょうだいありがとう)など、やりとりすることで上手に気持ちを育てる。もらってありがとうの気持ちが伝わる。
- ④ **食事のマナーを身に着ける** 立ち歩かない。食事中は立たないというのがルール。  
だらだらけじめのない食事をしない。ちゃんと座ってたべようね。立ったら「ごちそうさま」
- ⑤ **お尻をかくす** 性的な恥じらいを育てる。身を守る事は大切。オムツかえの時から育てていく。

これら①~⑤が小さいうちから自然に身についていくと「大人になっても苦労しない」と云われています。園内での環境や保育教諭の保育の中の所々に表されています。

文部科学省が、策定した「幼児期運動指針」によると運動能力の高い幼児には「戸外での遊びが多い」「楽しそうに遊んでいる」「一緒に遊ぶ友達が多い」などの共通点があることがわかり、それに比べて外遊びをする時間が1日に60分未満の幼児は、運動能力が低くこのままでは発育発達に問題を抱えてしまう傾向が明らかになっているそうです。あかねこども園では、毎日の生活の中で「外あそび(散歩も)」「室内あそび」をそれぞれ1時間はしっかり確保して活動しています。この問題は子どもを預かっている所だけではなく、保護者を中心とした家庭での取り組みも期待されています。

毎日身体を活発に動かす、元気いっぱいの子どもに育ててほしいものですね。

\*令和4年度さくら組さんの卒園式について  
春分の日3月18日(土)に執り行います。  
時間：9時半~10時半ごろ  
\*9時から、子どもたちが園生活で出来るようになったことを撮影した「グローアップ」の録画を放映します。  
卒園児と保護者2名、職員参加でコロナ感染予防しながら密な状態にならぬよう行っていきます。

